

令和7年度博物館事業計画（案）

令和6年9月18日
茅ヶ崎市博物館協議会
資料2

区分		事業	目的・内容等	実施時期
1	基本展示 企画展	1 基本展示の展示替え	基本展示ユニットの展示替えを年1回実施し、ギャラリートークを実施。	12月
		2 企画展	収蔵資料を活用し、企画展を開催。展示に関連した講演会、ギャラリートーク等を実施。 (①下寺尾遺跡展、②市内遺跡展、③昔のくらし展) ※タイトルは仮。	①7/12~10/13 ②10/18~12/7 ③R8.1/6~6/30
		3 ワークショップ等	展示に関連した、自然や歴史・文化に関するワークショップの企画・開催。	月1回 (7~8月は2~3回)
		4 レファレンス対応	市民・利用者からのレファレンス対応	随時
	学校教育	1 学校等団体来館対応	学校等からの団体見学の依頼に基づき対応する。	随時 (説明対応は週1校まで)
		2 出前授業(学校・団体等)	学校等で出前授業を行い、教育普及活動を推進する。	随時 (週1校まで)
		3 職場体験学習対応	市内中学生の職場体験学習生を受け入れ、学校教育に協力する。	随時 (週1校まで)
		4 学校連携事業検討・準備	自然や歴史・文化に関する部活、サークル等がある市内中学校と協力した調査研究・教育普及活動の検討・準備を推進。	市内中学校 1校と試行実施
		5 博物館実習検討・準備	大学で学芸員課程を履修している者を博物館実習生として受け入れ、学校教育に協力する。	8年度以降の募集に向け検討を進める。
	家庭教育	1 図書館との連携	図書館と連携し、展示と関連したブックトーク、レファレンス等の教育普及活動を行うとともに、デジタルアーカイブの充実を図る。	通年
		2 公民館、青少年会館等との連携	デジタルアーカイブやWi-Fi環境を活用し、公民館、青少年会館等と連携した講座、ワークショップ等の事業を行う。	随時
		3 親子参加型事業	赤ちゃんと博物館、親子参加型ワークショップ等の家庭教育の支援を図る教育普及事業の実施。	随時
	参加型事業 市民・利用者	1 子ども博物館サポーター検討・準備	博物館活動への児童・生徒の参加を促し、教育機会の創出を図ることができるよう検討・準備を推進。	8年度の制度開始を目指した試行実施(予定)
		2 博物館パートナー制度検討・準備	博物館活動への市民・利用者(18歳以上)の参加制度の実施に向けて検討・準備を推進。	8年度の制度開始を目指した試行実施(予定)
	次世代 育成	1 次代を担う学生向け事業	インターンシップ、学芸員向けの仕事説明会等を実施し、ミュージアムリテラシー向上と次世代育成を図る。	随時
	情報発信	1 イベント広報(紙及び電子)	紙:チラシ、ポスター、市の広報紙、地域情報誌等。 電子:ポータルサイト、X、Instagram、Facebook、LINE等。	通年
		2 ミュージアムグッズ	博物館への愛着を深めてもらうためのミュージアムグッズ販売の継続的検討。	通年
		3 ポータルサイト・アプリケーションのコンテンツの充実	ポータルサイト・アプリケーションにおいて、刊行物、事業報告等のコンテンツの充実を図る。	通年

区分	事業	目的・内容等	実施時期	
2 収集保管	1	収蔵資料整理・管理・デジタル化(デジタルアーカイブの充実)	収蔵資料等の整理を進め、デジタルアーカイブに掲載する。毎週金曜日を資料整理日とし、これらの作業を重点的に行う。	通年
	2	剥製標本製作	収集保管している動物資料の剥製標本の製作。	随時
	3	くん蒸処理業務	IPMに配慮しつつ、展示室・収蔵庫の空間燻蒸や新規受入資料の被覆燻蒸を実施。	6月
3 調査研究	1	調査研究活動	市民と協力する調査研究活動を視野に、テーマ選定と方法についての検討を行い、試験的に調査活動を行う。	通年
	2	研究紀要編集・刊行	資料整理、企画展等を通じた調査・研究活動の成果をまとめ、教育普及を目的に報告書として刊行する。	7年12月発刊予定
4 民俗資料館	1	旧和田家住宅・旧三橋家住宅の保存・公開・活用	市指定重要文化財の旧和田家住宅・旧三橋家住宅を適切に保存し、公開・活用する。	通年
	2	旧藤間家屋敷跡の保存・公開・活用	市指定史跡の藤間家屋敷跡を適切に保存し、公開・活用する。	通年
	3	旧藤間家住宅主屋の資料整理	国登録有形文化財の旧藤間家住宅主屋の収蔵資料の公開に向けた資料整理。	通年
	4	旧藤間家住宅主屋の耐震補強基本設計	関係課かいと連携し、旧藤間家住宅主屋の耐震改修工事に向けた耐震補強基本設計を実施する。	通年
	5	旧藤間家住宅主屋等の保存活用計画の策定	関係課かいと連携し、旧藤間家住宅主屋、その他敷地内建造物・工作物の保存活用計画の策定を進める。	通年
5 博物館運営関係	1	年報作成・公開	前年度の実施事業を取りまとめた年報を作成・公開する。	8月
	2	施設管理	館内の清掃や空調等の機械設備の点検、館外敷地の適切な管理。4～6月・1～3月には臨時休館日を1日設け、これらの作業を重点的に行う。	通年
	3	博物館協会関係事務	日本博物館協会・県博物館協会の研修、会議等に参加し、学芸員の育成を図る。	通年